TSUKUBA KYOTEN NEWS

The Center for Distance Learning of Japanese and Japanese Issues 筑波大学 グローバルコミュニケーション教育センター 日本語・日本事情遠隔教育拠点

NEW

留学生用キャリア支援コンテンツ『就活JUMPスタート』を公開しました

https://shuukatsu-jumpstart.cegloc.tsukuba.ac.jp/



「就活JUMPスタート」は、留学生を対象とした日本での就職活動をサポートするシステムです。

「日本で働きたいけど、何から始めればいいかわからない」、「エントリーシートの書き方がわからない」、「就職活動のステップは」といった留学生の疑問を解消し、日本での就職を応援するシステムです。また教員も学生とデータを共有し、修正や補足、アドバイスなどのフィードバックができます。

▼『就活JUMPスタート』でできること

学生用

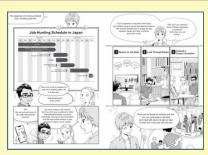
- ▶自己分析
- ▶エントリーシート作成
- ▶面接練習 AIによる質問
- ▶ A I を活用したディベート練習
- ▶振り返り

教員用

- ▶学生へのファイル閲覧リクエスト
- ▶学生が許可した共有データの確認
- ▶教員からの修正や補足のフィードバック
- ▶キャリア支援日本語の授業での活用事例投稿

日本企業向けのエントリーシート対策やAIを使った面接・ディベートの練習が自分でできます!







多言語マンガ『就活ジャンプ in Japan』を掲載しています。

(日本語、英語、スペイン語(南米)、中国語(簡体字)、ベトナム語、インドネシア語にて展開)

昨年度オンラインワークショップおよび出張ワークショップを開催し、「就活JUMPスタート」を教員の方々にお試しいただきました。

参加者アンケートでは「サイト内はシンプルで大変分かり易かった。保存機能があり、学生にとっても便利だと思った。」、「自己分析を1人でやろうと思ってもなかなか細かくできないので、1つひとつの質問に答えながら振り返る作業ができるのは、エントリーシート作成の大きな助けになると思う。」などの感想が寄せられました。



出張ワークショップ を行いました



開発を担当した教員が各システムの効果的な使用方法や授業への取り入れ方をご案内する 出張ワークショップを行っています。お気軽にお問い合わせください。

TOPIC.

レベル測定&教材作成『テトテリーディングチェッカー』を公開しました

このWebコンテンツでは、テキストを入力して実行すると、4つのデータベース〔日本語教育語彙表Ver1.0、日本語文法項目用例文データベース『はごろも』Ver.3、リーディング・チュウ太、EDR電子化辞書(日英)〕を一括参照して出現頻度や語彙・表現のレベルを図表で可視化することができ、研究や授業に活用したり、日本に住む外国人のための「やさしい日本語」を検討するツールとしてご活用いただけます。







https://tetote.cegloc.tsukuba.ac.jp/

TOPIC.

講演会『第7回 日本語教育とICT活用を考える 〈理念編〉』が12月18日に開催されました

7回目は吉川 達先生(立命館大学)をお招きして「多読とICT~ICTで多読の可能性は広がるか~」というタイトルでご講演をいただきました。

当日は、読解教育における多読の効果や実践例、コロナ禍のオンライン多読からの体験や多読とICTとの関連性について生成AIを使用した試みをご紹介いただきました。またオンライン授業のご経験から将来的な構想としてメタバース多読教室など大変興味深い貴重なお話をいただきました。

参加者アンケートでは「お話が経験なしの者にも大変わかりやすく、多読の授業への興味が湧きました。」、「ChatGPTの活用のヒント、対面とオンラインの比較、将来の日本語読解教育など広い範囲での多くのご示唆を頂戴いたしました。」などの感想が寄せられました。

TOPIC.

『にほんごアベニュー』 がリニューアルします

初級生活日本語コンテンツ「にほんごアベニュー」がリニューアルします。

現在のスマートフォン版より見やすく、「場所」「話者」「場面」「はたらき」によって整理された日本語の会話例を確認することがきます。(発話はすべて音声で確認できます)現在内部テストを行っており公開準備中です。公開の際はXやFaceBookで発信しますので渡日前の日本語準備教育にもぜひご活用下さい。





筑波ウェブコーパスの チラシができました



英語版もあります

おわりに

いつも当拠点のシステムをご活用いただきありがとうございます。

筑波大学 CEGLOC 日本語・日本事情遠隔教育拠点 主催

日本語教育とICT活用を考える

昨年度は当拠点も参画しているJV-Campus事業のコンテンツ開発5件、日本語評価ポートフォリオシステム「ALPS」、ロジック理解コンテンツ「ズレてる日本語」など全7件のシステムを9名の教員および4名の非常勤研究員、事務職員が一丸となり開発改修に携わった1年でした。

コンテンツは、各教員のこれまでの研究や知見を元に着想し、日本語教育とICTの課題解決に向けて少しでもお役に立てればと開発を進めております。現時点では内部でテストを行っていますが、一日も早く皆様に公開できるよう鋭意作業中です!

またシステムをどのように授業で活用したら良いかわからないなどありましたら個別にワークショップも開催します。是非お気軽にお問い合わせ下さい。







筑波大学グローバルコミュニケーション教育センター 日本語・日本事情遠隔教育拠点 HP: https://www.intersc.tsukuba.ac.jp/~kyoten/ E-mail: jp-kyoten@un.tsukuba.ac.jp X(||HTwitter): @jp_kyoten

Facebook: @Tsukuba Kyoten